

授業科目名	美容総合(シャンプーブロー)	科目コード	1501015		
開講クラス	美容昼間課程専門科	コース		学 年	1, 2年
担当教員	池田 優理子、甲斐 勇介、井ノ久保 優太				
	実務経験教員 (<input checked="" type="radio"/> ・ 無)				
担当教員	池田優理子 美容師実務経験 3 年				
	甲斐勇介 美容師実務経験 9 年				
	井ノ久保優太 美容師実務経験 6 年				
開講時期	前期・後期・ <input checked="" type="checkbox"/> 通年・特別講義・その他		授業コマ数	66時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	2単位	
使 用 テキスト 1	書 名	美容技術理論 1			
	著 者				
	出版社	社団法人 日本理美容教育センター			
使 用 テキスト 2	書 名	美容実習 1			
	著 者	社団法人 日本理容美容教育センター			
	出版社				
参考図書					
授業形態	講義 ・ 演習 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<p><授業の目的・目標> シャンプー技術は頭、毛髪、頭皮を扱う原点でもあるので、シャンプーにより頭の丸みや大きさ凹凸などを理解させ、また体全体を使い、手をバランスよく動かせるように、積極的に練習する姿勢を身に付けさせることを目的とする。</p>					
<p><授業の概要・授業方針> シャンプーは良いアシスタント、スタイリストになるための第一歩になるという点を強調し、基本的な手順とシャンプー技術の習得を目指す。</p>					
<p><成績基準・評価基準> 実技試験を行い、ご案内からお声かけ等お客様への接客、シャンプーブロー技術、基本ができているかの確認を行う。 結果により優 (80点以上) 良 (70~80点) 可 (60~70点) で評価59点以下は追試</p>					
<p><使用問題集・注意事項> なし</p>					

<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他>

なし

授業科目名		美容総合（シャンプーブロー）
回	授業内容	備考
1	サイドシャンプー技術のプロセス、手順（講義）	P4
2	お客様のご案内からシャンプークロスの付け方（実習）	
3,4	ブラッシングの目的、ブラッシング実践（実習）	
5~10	プレーンリンス～ファーストシャンプー～すすぎ～タオルターバンを相モデルで実践（実習）	
11~13	プレーンリンス～ファーストシャンプー～すすぎ～タオルターバンを相モデルで実践（実習）タイム計測20分	
14~16	プレーンリンス～ファーストシャンプー～すすぎ～タオルターバンを相モデルで実践（実習）タイム計測15分	
17~19	プレーンリンス～ファーストシャンプー～セカンドシャンプー～すすぎ～タオルターバンを相モデルで実践（実習）タイム計測20分	
18~20	プレーンリンス～ファーストシャンプー～セカンドシャンプー～すすぎ～タオルターバンを相モデルで実践（実習）タイム計測20分	
21	バックシャンプーイングの目的・マッサージ技術のプロセス（講義）	
22~27	プレーンリンス～ファーストシャンプー～すすぎ～タオルターバンを相モデルで実践（実習）	
28~30	プレーンリンス～ファーストシャンプー～セカンドシャンプー～すすぎ～タオルターバンを相モデルで実践（実習）タイム計測20分	
31~34	ハンドドライ手技	
35~36	ハンドブロー手技	
37~43	デンマンブロー手技を相モデルで実践	
44~50	ロールブラシブロー手技を相モデルで実践	
51	ヘッドスパにおける頭部・頸部・肩周りの指圧部位と効果について	
52~60	ヘッドスパ手技（プレマッサージ～スパシャンプー～アフターマッサージ）	
61~66	実技試験	

	プレーンリンス～ファーストシャンプー～セカンドシャンプー～ すすぎ～タオルターバン～ハンドドライ～ブロー	
--	---	--